

映画監督 川島雄三

N  
F  
C

## NFC CALENDAR

大ホール(2階)

映画監督 川島雄三  
Yuzo Kawashima Retrospective  
6月12日(火) - 7月22日(日)

6-7月の休館日:

月曜日、7月23日(月) - 26日(木)

### 大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

発券=2階受付

料金=一般500円／高校・大学生・シニア300円／小・中学生100円／

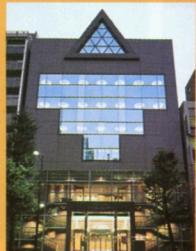
障害者(付添者は原則1名まで)は無料

● 調査券は当日・当該回にのみ有効です。

● 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切となります。

● 学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。

● 発券は各回1名につき1枚のみです。



東京国立近代美術館フィルムセンター

**National Film Center**  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



2007  
6-7

NFCカレンダー  
2007年6-7月号

今年は、戦後の日本映画に類い稀な光彩を与えた名匠・川島雄三監督が、その畢生の代表作である『幕末太陽傳』(1957年)を発表して半世紀の節目となります。19年間という決して長くはない監督人生を駆け抜けた川島監督の映画は、ダンディズムあふれる監督自身の生き様とともに語り継がれ、今多くのファンに愛されています。

1918年、青森県の下北に生まれた川島監督は、映画青年として学生時代を過ごした後の1938年に松竹大船撮影所に入社、渋谷実監督らのもとで助監督経験を積みました。戦時下の1944年に『還って来た男』で監督昇進を果たすと、戦後はナンセンス・コメディをも含む一連の喜劇を発表します。日活に移籍してからはさらにその才能が開花、喜劇だけでなくメロドラマ、文芸映画、サスペンス映画などさまざまなジャンルに名作を残しました。喜劇では『愛のお荷物』(1955年)や『貸間あり』(1959年)のような軽快な風刺から『しとやかな獣』(1962年)のような辛辣なタッチに至るまで幅広い演出力を見せる一方、メロドラマにおいては『洲崎バラダイス赤信号』(1956年)などを通じて人間存在のはかなさに迫りました。東京映画、大映などさまざまな撮影所からも招かれる人気監督として、『雁の寺』(1962年)や『青べか物語』(1962年)といった文学作品の映画化でも高い評価を得ましたが、さらなる活躍の期待されていた1963年、51本目の作品となる『イチカバチか』を遺して45歳の若さで急逝しました。あえて軽佻浮薄な戯作者を自称し、「サヨナラだけが人生だ」の墓碑銘を得たその作品群には、常に人生に対する諦念と、その中で生きることの哀歎が刻み込まれています。

フィルムセンター初の川島監督特集となるこの企画では、新たに所蔵フィルムとなった、上映機会の少ない松竹時代の作品を加えて、同監督の特集としては史上最大となる計39作品が上映されます。いつまでも褪せることのない川島演出の輝きと質感をこの機会に是非ご確認ください。

■監督 ■製作 原作・原案 脚本・脚色 撮影 美術 音楽 出演  
■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



1

6/12(火)1:00pm 6/27(水)7:00pm 7/14(土)5:00pm

### 還って来た男 (68分・35mm・白黒)

戦地から帰還した骨董屋の息子(佐野)は、帰省途中の列車で相席した女、レコード屋の娘や見合い相手の女などに出会い、心をときめかせる。輝く女性らへの憧れを描くことは大事だといふ川島は、しつかいで清楚な女たちと落ち着きのない男たちをコミカルに対比させた。戦時下の空気を感じさせない川島の第1作。

'44(松竹大船)◎(脚)織田作之助◎(監)斎藤毅◎(小島基司)◎(大澤寿人)◎笠智衆、佐野周二、吉川満子、小堀誠、文谷千代子、辻照八、田中絹代、三浦光子、草島競子、日守新一、山路義人、坂本武

2 6/12(火)4:00pm 6/28(木)1:00pm 7/14(土)2:00pm

### シミキンのオオ! 市民諸君

(69分・35mm・白黒)

漫画を原作とし、シナリオ執筆には川島も積極的に参加したという本作は、成金が買った無人島をめぐるコメディ。当時人気の高かった喜劇俳優シミキン(清水金一)の出演が興行的な成功をもたらしたとも言えるが、川島の演出はシミキン人気に依存していないと評論家・木村東市は指摘した。

'48(松竹大船)◎(脚)横井福次郎◎(監)斎藤良輔、津路嘉郎◎(西川亨)◎(森幹男)◎(木下忠司)◎(清水金一)、高屋朗、朝霧鏡子、堺駿二、南進一郎、小池妙子、山田英子、中尾幸子、古川喜久、松本秀太郎、鈴村一郎、藤山龍一、勅使河原幸子、横尾泥海男、石井三笑子、松竹歌劇団

3 6/12(火)7:00pm 7/7(土)11:00am

### 夢を召しませ (72分・35mm・白黒)

憧れの舞台で脚光を浴びる夢を見た少女をめぐるレビュー映画。松竹少女歌劇団の団員が総出演し、数人を除くすべての役を女性が演じる。川島は本作によりミュージカル映画の難しさを痛感したというが、脇役の仕草や舞台の仕掛けのコミカルさや、ダンスシーンの華やかさは観る者を飽きさせない。

'50(松竹大船)◎(脚)菊田一夫◎(長岡瀬喜伴)◎(長岡博之)、坂本松雄◎(浜田辰雄)◎(万城目正)◎(秋月恵美子、津島恵子、芦原千津子、勝浦千浪、曙ゆり)、小月芽子、紅朱實、岸井明、望月美恵子、殿山泰司、高屋朗、日守新一、磯野秋雄

4 6/13(水)1:00pm 7/7(土)2:00pm

### 女優と名探偵 (31分・35mm・白黒)

川島が乗り気になれないまま撮ったという短篇だが、田中絹代や高峰秀子といった俳優たちの顔ぶれも見られる豪華な作品。金策に困る探偵が女優とそつくりのスリ(西條)を追うドタバタ喜劇。

'50(松竹大船)◎(脚)瑞穂春海◎(中山隆三)◎(長岡博之)◎(熊谷正雄)◎(万城目正)◎(日守新一)、西條鮎子、河村黎吉、坂本武、増田順二、長尾寛、諸角啓二郎、高木信夫、高屋朗、遠山文雄、横山準

### 天使も夢を見る (84分・35mm・白黒)

NHKラジオ小説の映画化作品。会社の野球部のキャプテン(鶴田)が、廃部問題に直面する一方で社長令嬢のわがままに振り回され、その同僚(佐田)は父のない昔なじみの娘を想って悩む。川島は本作により「新大船調の復活」(杉山平一)と評された。

'51(松竹大船)◎(脚)藤沢桓夫◎(脚)伏見晃◎(西川亨)◎(熊谷正雄)◎(木下忠司)◎(鶴田浩二、津島恵子、佐田啓二、幾野道子、河村黎吉、坪内美子、細川俊夫、磯野秋雄、水木涼子、小林十九二、小藤田正一、長尾敏之助、土紀就一、山本多美、小園蓉子、紅沢葉子

5 6/13(水)4:00pm 7/8(日)2:00pm

### 適齢三人娘 (85分・35mm・白黒)

婚約を解消される姉(幾野)、それに憤り、間違えて別の男(若原)に挑みかかる妹(津島)、その間違えられた男がよく行く喫茶店の女(小林)は、気がつくと同じ男に思いを寄せていた…。本来ならドロドロしがちな恋愛話だが、いたって軽快に展開される。

'51(松竹大船)◎(脚)中野実◎(中山隆三)◎(西川亨)◎(逆井清一郎)◎(木下忠司)◎(若原雅夫、津島恵子、幾野道子、小林トシ子、大坂志郎、坂本武、増田順二、細川俊夫、西條鮎子、吉川満子、十朱久雄、小林十九二

6 6/13(水)7:00pm 7/8(日)11:00am

### とんかつ大将 (94分・35mm・白黒)

「とんかつ大将」の愛称で親しまれる青年医師(佐野)は元大臣の父を持ちながら、気楽な長屋住まいで充実した日々を送るが、キャバレー建設による立ち退き問題が持ち上がる。佐野周二、津島恵子や角梨枝子の若さが華を添えるメロドラマ。冒頭タイトルが欠落していたため近年再制作された。

'52(松竹大船)◎(脚)富田常雄◎(脚)川島雄三◎(西川亨)◎(逆井清一郎)◎(木下忠司)◎(佐野周二、美山悦子、長尾敏之助、津島恵子、角梨枝子、高橋貞二、幾野道子、坂本武、三井弘次、小園蓉子、徳大寺伸

7 6/14(木)1:00pm 7/7(土)5:00pm

### こんな私じゃなかったに

(88分・35mm・白黒)

神楽坂はん子が歌う同名の歌謡曲に乗せて繰り広げられる青春群像劇。手手一つで貧しい子育て生活を送る姉を見かね、密かに芸者として稼ぎ始める大学生(水原)だが、それを知った周囲は衝撃を受け、本人も動揺する。桂小金治が川島にせがまれて初出演した。

'52(松竹大船)◎(脚)北条誠(脚)池田忠雄、川島雄三◎(西川亨)◎(逆井清一郎)◎(木下忠司)◎(宮城千賀子、水原真知子、坂本武、小島輝明、山村聰、北龍二、川喜多雄二、日守新一、桜むづ子、水上令子、諸角啓二郎、神楽坂はん子、桂小金治

8 6/14(木)4:00pm 7/8(日)5:00pm

### 学生社長 (93分・35mm・白黒)

小さな会社を経営する大学生3人は資金をスリに盗られたことがきっかけで、身寄りのない一人の女性(小林)に出逢い、学生社長(鶴田)は次第に恋心を抱くようになる。約18日の撮影日数で作られたというが、正月映画として好評を博した。

'53(松竹大船)◎(脚)中野実◎(脚)柳沢類寿◎(西川亨)◎(中村公彦)◎(木下忠司)◎(鶴田浩二、川喜多雄二、桂小金治、日守新一、高橋豊子、角梨枝子、小林トシ子、東谷暎子、大坂志郎、桜むづ子



シミキンのオオ! 市民諸君



適齢三人娘

9 6/14(木)7:00pm 6/27(水)1:00pm 7/13(金)4:00pm

## 東京マダムと大阪夫人

(96分・35mm・白黒)

お隣同士の「東京マダム」と「大阪夫人」は互いの夫が同僚であるために何かについて争うが、「マダム」の妹と「夫人」の弟が恋に落ちる。本作のような作品も自分が風俗作家と呼ばれる所以だと川島は述べているが、テンポよく展開される爽快な作品である。

'53(松竹大船)⑩藤沢恒夫⑩富田義朗⑩高村倉太郎⑩逆井清一郎⑩木下忠司⑩三橋達也、月丘夢路、大坂志郎、水原真知子、坂本武、芦川いづみ、稻川忠完、高橋貞二、毛利菊枝、奈良真養、滝川美津枝、北原三枝、多々良純、丹下キヨ子、小藤田正一、竹田法一、桜むつ子

10 6/15(金)1:00pm 6/27(水)4:00pm 7/12(木)7:00pm

## お嬢さん社長

(93分・35mm・白黒)

母親譲りの才能で歌手を夢見る娘が、病に倒れた祖父から社長の座を継ぐことになる。美空ひばりの小気味よい歌声に乗って展開される明朗な歌謡映画。下町の住人役の桂小金治をはじめとする脇役陣も、物語に独特のユーモアをもたらしている。

'53(松竹大船)⑩富田義朗、柳沢類寿⑩西川亨⑩梅田千代夫⑩万城目正⑩美空ひばり、市川小太夫、坂本武、桂小金治、佐田啓二、大坂志郎、竹田法一、桜むつ子、小園蓉子、月丘夢路、有島一郎、江川竜子、多々良純、永井達郎(秀明)、清水一郎、小藤田正一、高屋龍、稻川忠完

11 6/15(金)4:00pm 6/26(火)7:00pm 7/15(日)11:00am

## 真実一路

(139分・35mm・白黒)

山本有三の同名小説の二度目の映画化。田坂具隆による一度目の映画化(1937年)と異なり、不幸な結婚生活により家出する二児の母が中心に描かれた。川島本人にとってはいま一つ納得いかない出来だったというが、長回しショットなど撮影方法にも様々な工夫が凝らされている。

'54(松竹大船)⑩山本有三⑩椎名利夫⑩高村倉太郎⑩濱田辰雄⑩黛敏郎⑩山村聰、淡島千景、桂木洋子、水村国臣、須賀不二夫、毛利菊枝、市川小太夫、水木涼子、多々良純、三島耕、佐田啓二、高友子、細谷一郎、若宮崇令、吉川満子、草香田鶴子、渡規実

12 6/15(金)7:00pm 6/28(木)4:00pm 7/14(土)11:00am

## 昨日と明日の間

(120分・35mm・白黒)

公私にわたるパートナー(淡島)がありながら、別の不倫に悩む美人妻(月丘)にも心惹かれる男(鶴田)を描いたメロドラマ。二人の異なる女性の魅力を井上靖は抽象的に描いたため、映画に具体化するのは困難だったが、面白く描くことに重きを置いた、と川島は語った。

'54(松竹大船)⑩井上靖⑩椎名利夫⑩西川亨⑩逆井清一郎⑩黛敏郎⑩鶴田浩二、進藤英太郎、月丘夢路、淡島千景、菅佐原英一、御園裕子、大木実、片山明彦、大坂志郎、永井達郎(秀明)、高木信夫、野添ひとみ、渡規実

13 6/16(土)11:00am 6/28(木)7:00pm 7/13(金)1:00pm

## 愛のお荷物

(110分・35mm・白黒)

人口抑制が叫ばれる中、厚生大臣の一家では既婚・未婚関係なく、様々な男女間で愛の結晶たる子どもができる。日活へ移籍した川島が、パートナーの柳沢とともにアンドレ・ルッサンの戯曲を大きく改変して実現した快作で、三橋達也が3役こなしているのも興味深い。

'55(日活)⑩柳沢類寿、川島雄三⑩峰重義⑩中村公彦⑩黛敏郎⑩山村聰、三橋達也、山田五十鈴、北原三枝、轟夕起子、東野英治郎、殿山泰司、三島雅夫、小沢栄、高友子、小田切みき、菅井きん、東恵美子、坪内美子、フランキ一堺、小沢昭一、小川虎之助

14 6/16(土)2:00pm 6/29(金)1:00pm 7/11(水)7:00pm

## あした来る人

(115分・35mm・白黒)

井上靖の同名の新聞連載小説を原作とし、『愛のお荷物』以来チーフ助監督であった今村昌平が原作の雰囲気を毀さぬよう氣遣いながら、脚本の助手も務めた映画化作品。愛の冷めた夫婦と実業家の父親を中心に、恋愛関係のもつれが軽妙に描かれる。日活の製作再開一周年記念作品。

'55(日活)⑩井上靖⑩菊島隆三⑩高村倉太郎⑩中村公彦⑩黛敏郎⑩月丘夢路、三橋達也、山村聰、三國連太郎、新珠三千代、小夜福子、金子信雄、小沢栄、高原駿雄、小沢昭一、天草四郎、山田禪二、高品格、瀬川路三郎、稻垣実

15 6/16(土)5:00pm 7/3(火)1:00pm 7/12(木)4:00pm

## 銀座二十四帖

(117分・35mm・白黒)

少女時代に肖像画を描いてくれた画家との再会を待つ主人公(月丘)は、行方知れずの夫を持ちながらも、銀座の花屋経営者コニー(三橋)に惹かれてゆく。物語よりは銀座の風景描写に力を入れたと川島本人が述懐するほど見事に都会が描写されている。歌とナレーションは森繁久彌。

'55(日活)⑩井上友一郎⑩柳澤類寿⑩横山實⑩中村公彦⑩仁木他喜嘉⑩月丘夢路、三橋達也、河津清三郎、北原三枝、大坂志郎、安部衛、岡田真澄、長谷部健、浅丘ルリ子、芦田伸介、佐野淺夫、織田政雄、小夜福子、関弘子、菊野明子、渡規実、久場礼子、星野晶子、相馬幸子

16 6/17(日)11:00am 7/3(火)4:00pm 7/13(金)7:00pm

## 風船

(110分・35mm・白黒)

元画家で大実業家の息子(三橋)はシャンソン歌手(北原)に心奪われ、一途に尽くす愛人(新珠)を自殺へと迫いやってしまうが、その死は周囲に大きな衝撃を与える。北原、新珠、芦川、左幸子の4人がそれぞれ異なる女性らしさと魅力を提示している。

'56(日活)⑩大佛次郎⑩川島雄三、今村昌平⑩高村倉太郎⑩中村公彦⑩黛敏郎⑩森雅之、三橋達也、北原三枝、左幸子、芦川いづみ、新珠三千代、二本柳寛、牧眞介、天草四郎、瀬川路三郎、高野由美、田中筆子、福田とよ、坂井美紀子、上羽秀、伊達公、中山愛子、紅沢葉子

17 6/17(日)2:00pm 6/29(金)4:00pm 7/12(木)1:00pm

## 洲崎バラダイス 赤信号

(81分・35mm・白黒)

芝木好子の小説を映画化した、川島の代表作の一つ。貧しさのあまり旧洲崎遊郭へ流れる女(新珠)とその後を追う輻射ない男(三橋)は、自分を見失いそうになりながらも、生きる道を模索する。行方不明の夫と再会し、間もなく死別する女に扮した轟夕起子の熱演も見所。

'56(日活)⑩芝木好子⑩井手俊郎、寺田信義⑩高村倉太郎⑩中村公彦⑩真鍋理一郎⑩新珠三千代、轟夕起子、河津清三郎、三橋達也、芦川いづみ、牧眞介、桂典子、田中筆子、植村謙二郎、冬木京三、小澤昭一、山田禪二、茱野明子、隅田恵子、津田朝子

18 6/17(日)5:00pm 7/5(木)4:00pm 7/11(水)4:00pm

## わが町

(98分・35mm・白黒)

デビュー作の原作者でもあり、川島に影響を与えた小説家・織田作之助を追悼する意味も込めて撮った作品で、もともとこの原作は戦時に溝口健二が撮る予定だった。大阪を舞台に、愛する女(南田)と死別し、女と自分の間にできた娘(高)と孫娘を一生懸命に育てる男(辰巳)の不器用な生き様が描かれる。

'56(日活)⑩織田作之助⑩八住利雄⑩高村倉太郎⑩中村公彦⑩真鍋理一郎⑩辰巳柳太郎、南田洋子、大坂志郎、殿山泰司、高友子、北林谷榮、小澤昭一、河上信夫、峰三平、井東柳晴、紀原耕、仲島豊、山本かほる、鈴村益代、村田寿男、三橋達也、菅原通済



東京マダムと大阪夫人



お嬢さん社長



愛のお荷物



洲崎バラダイス 赤信号

19 6/19(火)1:00pm 6/30(土)11:00am 7/18(水)4:00pm

### 飢える魂(79分・35mm・白黒)

若い人妻、子持ちの寡婦が、それぞれに訪れた新しい恋に心を揺さぶられながら、新たな人生へと踏み出すこともできない。二人の女性を通して、女として、母として生きることの矛盾がぐきりと浮かび上がる。本作で初演の小林旭が未亡人を困らせる息子役を演じる。

'56(日活)○丹羽文雄○柳澤類寿、川島雄三○高村倉太郎○中村公彦○眞鍋理一郎○大坂志郎、金子信雄、三橋達也、南田洋子、轟夕起子、鈴村益代、竹内洋子、佐川明子、清水千代子、伊達公、高野由美、桑野みゆき、小林旭、加藤勢津子、渡辺美佐子

20 6/19(火)4:00pm 6/30(土)2:00pm 7/18(水)7:00pm

### 續 飢える魂(97分・35mm・白黒)

『飢える魂』の続篇で、二組の愛人たちの恋の行方が語られる。困難な撮影条件下での製作であったため、ロケハンもせずにロケ撮影をしたということだが、全国ロケは作品の大きな魅力ともなっている。フランキー堺、葉山良二など豪華な顔ぶれも特別出演した。

'56(日活)○丹羽文雄○柳澤類寿、川島雄三○高村倉太郎○中村公彦○眞鍋理一郎○三橋達也、南田洋子、轟夕起子、高野由美、桑野みゆき、小林旭、加藤勢津子、志摩桂子、大坂志郎、金子信雄、渡辺美佐子、小杉勇、フランキー堺、葉山良二、高友子、小澤昭一、岡田真澄

21 6/19(火)7:00pm 7/1(木)5:00pm 7/19(木)1:00pm

### 幕末太陽傳(110分・35mm・白黒)

勤皇の志士も同宿する品川遊郭で、持ち前の要領を発揮しながら享楽的に暮らす男・左平次の姿を、一抹のニヒリズムとともに描いた川島の代名詞ともいえる名作。結末について川島は、主人公が時代劇のセットから出て現代の町中へ走り出るという案を出したが、実現しなかった。

'57(日活)○田中啓一、川島雄三、今村昌平○高村倉太郎○中村公彦、千葉一彦○黛敏郎○フランキー堺、左幸子、南田洋子、石原裕次郎、芦川いつみ、市村俊幸、金子信雄、山岡久乃、梅野泰靖、織田政雄、岡田真澄、高原駿雄、青木富夫、峰三平、菅井さん、小沢昭一、植村謙二郎、河野秋武、西村晃、熊谷一雄、三島謙、殿山泰司、加藤博司、二谷英明、小林旭

22 6/20(水)1:00pm 7/1(木)2:00pm 7/17(火)1:00pm

### 暖簾(123分・35mm・白黒)

上方料理の味に欠かせない昆布の集積地、大阪が舞台。昆布問屋の主人(中村)に拾われ、厳しい丁稚奉公を経て暖簾分けを受けた男(森繁)が、やがて訪れた逆境を息子に救われる。山崎豊子のデビュー小説を元にした菊田一夫の戯曲をベースに、商人親子の年代記が綴られる。

'58(宝塚映画)○山崎豊子○八住利雄、川島雄三○岡崎宏三○小島基司○眞鍋理一郎○森繁久彌、頭師孝雄、山田五十鈴、乙羽信子、中村メイコ、浪花千栄子、中村鷹揚郎、扇千景、環三千世、万代峯子、汐風享子、夏目俊二、山茶花究、小原新二、田武謙三

23 6/20(水)4:00pm 6/30(土)5:00pm 7/19(木)7:00pm

### グラマ島の誘惑(105分・35mm・カラー)

戦争末期に南方の孤島に流れ着いた、上から下までさまざまな階層の人間たちをめぐって巻き起こる奇妙な悲喜劇。天皇制や原水爆に対する皮肉が込められる一方、三橋達也がターザンのごとき人物を演じるなど、川島の作品の中でも極めて異色の一本。

'59(東京映画)○飯沢匡○川島雄三○岡崎宏三○小島基司○黛敏郎○森繁久彌、フランキー堺、宮城まり子、桂小金治、三橋達也、淡路恵子、八千草薫、久慈あさみ、轟夕起子、浪花千栄子、桜京美、春川ますみ、左京路子、岸田今日子、左ト全、沢村いき雄、加藤武、津田一馬、村田貞枝、市原悦子

27 6/21(木)7:00pm 7/4(水)4:00pm 7/15(日)5:00pm

### 夜の流れ(111分・35mm・カラー)

築地の料亭の女将(山田)と長い関係にあった板前(三橋)に、そとは知らず女将の娘(司)が思いを寄せる様を、出入りする若い芸者衆の姿とともに描く。成瀬巳喜男との共同監督作で、若者たちを中心とするシーンを川島、旧世代が主に演出しているシーンを成瀬が演出した。

'60(東宝)○井手俊郎、松山善三○安本淳、飯村正○松山崇、北辰雄○齊藤一郎○司葉子、山田五十鈴、宝田明、三橋達也、白川由美、水谷良重、草笛光子、三益愛子、越路吹雪、志村喬、星里里子、横山道代、幸田良子、市原悦子、北川町子、岡田真澄、中丸忠雄、村上冬樹、北村和夫、塩沢とき、長岡輝子

28 6/22(金)1:00pm 7/4(水)7:00pm 7/21(土)11:00am

### 赤坂の姉妹より 夜の肌(103分・35mm・カラー)

高級バーや料亭の並ぶ東京・赤坂を舞台に三人の姉妹が織り成すドラマで、淡島・新珠両スターの貫禄ある演技が素晴らしい。劇中劇としてチエーホフの「三人姉妹」が演じられたる、ナレーションで赤坂界隈を案内するくだりがあるのも川島らしい演出である。

'60(東京映画)○井伏鶴二○川島雄三、藤本義一○岡崎宏三○小島基司○眞鍋理一郎○フランキー堺、淡島千景、乙羽信子、浪花千栄子、清川虹子、桂小金治、山茶花究、藤木悠、小沢昭一、加藤春哉、益田キートン(喜鶴)、沢村いき雄、加藤武、市原悦子、西岡慶子、西川ヒノデ、渡辺篤

24 6/20(水)7:00pm 7/1(木)11:00am 7/20(金)1:00pm

### 貸間あり(112分・35mm・白黒)

奇妙な住人でごった返す長屋の“何でも博士”に扮した、フランキー堺の縦横無尽な活躍が楽しめる軽妙なコメディ。川島お気に入りの小沢昭一が出演する替え玉受験のくだりも秀逸。川島の墓碑銘となった「サヨナラだけが人生だ」は、本作の桂小金治の台詞から採られている。

'59(東京映画)○井伏鶴二○川島雄三、藤本義一○岡崎宏三○小島基司○眞鍋理一郎○フランキー堺、淡島千景、乙羽信子、浪花千栄子、清川虹子、桂小金治、山茶花究、藤木悠、小沢昭一、加藤春哉、益田キートン(喜鶴)、沢村いき雄、加藤武、市原悦子、西岡慶子、西川ヒノデ、渡辺篤

25 6/21(木)1:00pm 6/29(金)7:00pm 7/21(土)2:00pm

### 人も歩けば(99分・35mm・白黒)

梅崎春生のユーモア短篇をもとに、将棋好きのジャズ・ドライマー(フランキー)が質屋に婿入するまでの相続騒動を、目まぐるしいテンポで描く。冒頭の長々と続(ナレーション)にも川島のあふれる才気が感じられるが、本人の言葉は「これはもう、負け犬でござります」とあった。

'60(東京映画)○梅崎春生○川島雄三○岡崎宏三○小島基司○眞鍋理一郎○フランキー堺、淡路恵子、小林千登勢、沢村いき雄、加東大介、桂小金治、森川信、藤木悠、沢村貞子、若水ヤエ子、横山道代、春川ますみ、奥村恵津子、ロイ・ジェームス、八波むと志、南利明、由利徹

29 6/22(金)4:00pm 7/3(火)7:00pm 7/22(日)2:00pm

### 縞の背広の親分衆(91分・35mm・カラー)

南米から戻ってきたやくざ(森繁)が、高度成長の世の中にあわてながらも、花札さばき鮮やかな坊主(フランキー)と組の再建に乗り出すが…。本作は、『貸間あり』などに携わったプロデューサー滝村和男の追悼作品の側面もあり、作品の途中で現れる「親分」の遺影は滝村本人である。

'61(東京映画)○八住利雄○柳沢類寿○岡崎宏三○小島基司○松井八郎○森繁久彌、フランキー堺、淡島千景、团令子、有島一郎、桂小金治、田浦正巳、ジエリー・藤尾、藤間紫、西村晃、渥美清、堺左千夫、内海突破、沢村いき雄、松村達雄、春川ますみ、千石規子、坪内美詠子(美子)

26 6/21(木)4:00pm 7/6(金)1:00pm 7/22(日)11:00am

### 接吻泥棒(83分・35mm・白黒)

自動車事故がきっかけで出会った、女たらしの有名ボクサー(宝田)とわがままな女子高校生(团)。早口のしゃべりを駆使し、全篇にわたって軽快なテンポで物語が進む恋愛コメディで、冒頭と結末には原作者の石原慎太郎が自らの役で出演している。

'60(東宝)○石原慎太郎○松山善三○中井朝一○村木忍○黛敏郎○宝田明、团令子、新珠三千代、草笛光子、河津清三郎、有島一郎、北あけみ、中谷一郎、石原慎太郎、沢村貞子、東郷晴子、上田吉二郎、堺左千夫、村上冬樹、沢村いき雄、田武謙三、加藤春哉、中山豊、頭師孝雄、千石規子、塩沢とき

30 6/22(金)7:00pm 7/5(木)1:00pm 7/15(日)2:00pm

### 特急にっぽん(85分・35mm・白黒)

食堂車のコック(フランキー)とウェイレス(团)の恋を軸に、何かと騒動を起こすおかしな客たちを乗せて疾走する特急「こだま」の人間模様を、川島が軽快にさばいたスピーディな喜劇。現在の特急列車と異なる数々の習慣に、日本の鉄道文化史を見る楽しみもある。

'61(東宝)○獅子文六○笠原良三○遠藤精一○小川一男○眞鍋理一郎○フランキー堺、中島そのみ、团令子、平凡太郎、白川由美、小沢栄三郎、滝田裕介、太刀川寛、柳川慶子、沢村貞子、横山道代、佐多契子、中真千子、堺左千夫、丘寵児、田武謙三、森川信、塩沢とき、中山豊



幕末太陽傳



グラマ島の誘惑

31 6/23(土)11:00am 7/6(金)4:00pm 7/17(火)7:00pm

### 女は二度生まれる(99分・35mm・カラー)

大映での初の作品となった本作では、助監督をはじめ川島組を志望するスタッフが多すぎて人選に困るほどだったという。東京・九段の、歌も踊りも不得意ないわゆる“不見軒芸者”が、ただ色気だけを武器に生きてゆく様を、若尾文子が好演している。

'61(大映東京)⑩富田常雄⑨井手俊郎、川島雄三⑩村井博⑩井上章⑩池野成⑩若尾文子、藤巻潤、山岡久乃、フランキー堺、山村聰、菅原通済、山茶花究、江波杏子、高野通子、潮万太郎、倉田マユミ、上田吉二郎、村田知栄子、八潮悠子、山内敬子、仁木多鶴子、花井弘子、紺野ユカ、目黒幸子、村田扶実子

32 6/23(土)2:00pm 7/11(水)1:00pm 7/20(金)4:00pm

### 花影(99分・35mm・カラー)

男どもに求められては捨てられた銀座のホステス(池内)が、人生への絶望の度を淡淡と深め、ついに自死を選ぶまでを綴った大岡昇平文学の映画化。池内淳子の代表作であり、ヘッドライトに照らされた夜桜のシーンは後期川島メロドラマの頂点ともいえる。

'61(東京映画)⑩大岡昇平⑩菊島隆三⑩岡崎宏三⑩小島基司⑩池野成⑩池内淳子、佐野周二、池部良、高島忠夫、有島一郎、三橋達也、山岡久乃、筑波久子、淡島千景、安達国晴、石田茂樹、藤山竜一、松本染升、塙沢とき、中曾根公子、小林美也子

33 6/23(土)5:00pm 7/10(火)1:00pm 7/20(金)7:00pm

### 雁の寺(98分・35mm・パートカラー)

嗜虐的な性向のある禅寺の住職とその愛人の情事を覗く少年僧が、殺人を犯すに至るまでの心理を綴った水上文学の映画化。川島は禅についての本身も徹底的に読んで撮影に備えたという。撮影の村井博はキャメラ・アングルに工夫を見せ、川島作品としては絵的な趣がある。

'62(大映京都)⑩水上勉⑩舟橋和郎、川島雄三⑩村井博⑩西岡善信⑩池野成⑩若尾文子、三島雅夫、木村功、高見国一、中村鷹治郎、山茶花究、万代峯子、加茂良子、小沢昭一、西村晃、荒木忍、葛木香一、東良之助、寺島雄作、菅井きん

34 6/24(日)11:00am 7/10(火)4:00pm 7/19(木)4:00pm

### 青べか物語(100分・35mm・カラー)

江戸川河口の集落に棲みつき、地元のアカの強い面々と交流していた小説家(森繁)が、いつしか自らも恋愛沙汰に巻き込まれてしまう。人間くさの充満する中にはほのかな叙情の漂う周五郎文学の翻案で、水辺の風景を淡々捉えた岡崎宏三のカラー撮影技術にも注目。

'62(東京映画)⑩山本周五郎⑩新藤兼人⑩岡崎宏三⑩小島基司⑩池野成⑩森繁久弥、池内淳子、左幸子、乙羽信子、フランキー堺、山茶花究、園井啓介、東野英治郎、中村メイコ、丹阿弥谷津子、加藤武、桂小金治

35 6/24(日)2:00pm 7/10(火)7:00pm 7/18(水)1:00pm

### 箱根山(105分・35mm・白黒)

獅子文六の新聞小説をもとに、箱根で長年いがみ合ってきた二つの老舗旅館が、観光会社による開発の流れに翻弄されてゆく様を描く、派手なストーリー展開はないが、観光地の未来を背負う若者像(加山・星)が爽やかさを感じさせ、青春映画の趣もある。

'62(東宝)⑩獅子文六⑩井手俊郎、川島雄三⑩西垣六郎⑩浜上兵衛⑩池野成⑩加山雄三、星由里子、佐野周二、藤原釜足、東野英治郎、東山千栄子、小沢栄太郎、藤田進、西村晃、中村伸郎、上田吉二郎、田島義文、児玉清、浜田寅彦、森繁久弥

36 6/24(日)5:00pm 7/4(水)1:00pm 7/17(火)4:00pm

### しとやかな獣(96分・35mm・カラー)

金にがめつく、徹底して利己的な人間どもが団地の一室で繰り広げる騙し合いを、さまざまなキャラ位置を駆使して捉えた独創的な密室劇。新藤兼人の緻密なオリジナル・シナリオを元にしたもので、欲望を丸出しにした退役軍人の夫婦をも感嘆させる、若尾文子の悪女ぶりが圧巻である。

'62(大映東京)⑩新藤兼人⑩宗川信夫⑩柴田篤二⑩池野成⑩若尾文子、伊藤雄之助、山岡久乃、高松英郎、小沢昭一、船越英二、山茶花究、ミヤコ蝶々、浜田ゆう子、川畠愛光

37 6/26(火)1:00pm 7/6(金)7:00pm 7/21(土)5:00pm

### 喜劇 とんかつ一代(94分・35mm・カラー)

東京・上野を舞台に、高級な洋食店と庶民的などんかつ屋の確執をエネルギー的に描いたコメディで、松井八郎作曲の愉快な「とんかつ唄」は主演の森繁自らが歌っている。怪しげなクロレラ研究者三木のり平をはじめ、脇役陣も芸達者ばかりである。

'63(東京映画)⑩八住利雄⑩柳沢類寿⑩岡崎宏三⑩小野友滋⑩松井八郎⑩森繁久弥、フランキー堺、加東大介、三木のり平、山茶花究、岡田真澄、田令子、淡島千景、池内淳子、木暮実千代、水谷良重、益田喜頓、立原博、村田正雄、林寿郎

38 6/26(火)4:00pm 7/5(木)7:00pm 7/22(日)5:00pm

### イチかバチか(102分・35mm・白黒)

一代で製鋼会社を作り上げ、巨大工場の建設という大博打に出た老社長(伴)と、強引にその誘致を進める市長(ハナ)の駆け引きを描く。大胆な俯瞰ショットが多く、新しい川島映画を予感させるものだったが、公開の5日前にアパートの自室にて急逝しこれが遺作となった。

'63(東宝)⑩城山三郎⑩菊島隆三⑩逢沢譲⑩育野重一⑩池野成⑩高島忠夫、ハナ肇、伴淳三郎、山茶花究、谷啓、横山道代、福田公子、田令子、水野久美、二瓶正典、小川安三、松本染升、堤康久、宇野晃司、安達国晴、石田茂樹、若宮忠三郎

#### ■トーク・イベント

▶6月27日(水)7:00pm

『還って来た男』上映終了後

ゲスト: 上野昂志氏(映画評論家)

▶7月17日(火)7:00pm

『女は二度生まれる』上映終了後

ゲスト: 斎藤綾子氏(明治学院大学准教授)

\*トークのみの入場はできません。

展示室(7階)

### [企画展]

スチル写真で見る日本の映画女優

Japanese Film Actress

— from the NFC still photo collection —

フィルムセンターが所蔵するスチル写真、プロマイドなどで見る日本の映画女優。3期にわけての開催となります。



山田五十鈴

### [常設展]

展覧会 映画遺産

— 東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより —

The Japanese Film Heritage

— From the Non-film Collection of the National Film Center —

フィルムセンターが開設から50年の間に収集してきたコレクションの中から特に珍しい初期の映画機械や映画人の遺品などを一堂に集めて展示する一方、過去に行われた映画の発見・復元の成果を紹介しながら、日本の映画保存運動の軌跡を振り返ります。

第Ⅰ期: 4月24日㈬～6月17日㈰

第Ⅱ期: 6月19日㈫～8月19日㈰

第Ⅲ期: 8月21日㈫～10月21日㈰

開室=休館日以外の火曜日～日曜日

(午前11時～午後6時30分／入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)／

大学生・シニア70円(40円)／高校生40円(20円)／

中学生以下・障害者(付添者は原則1名まで)は無料

\*料金は常設の「展覧会 映画遺産」の入場料も含みます。

\*()内は20名以上の団体料金です。

\*学生・シニア(65歳以上)、障害者の方はそれぞれ入室の際、証明できるものをご提示下さい。

\*フィルムセンターの企画上映をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

図書室カレンダー

赤字は休室日

6月

日 月 火 水 木 金 土

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24 25 26 27 28 29 30

7月

日 月 火 水 木 金 土

1 2

3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30 31

図書室(4階) 開室=休館日以外の火曜日～土曜日

(午後0時30分～午後6時30分／入室は午後6時まで)



女は二度生まれる



しとやかな獣

2007  
6-7  
大ホール映画監督 川島雄三  
Yuzo Kawashima Retrospective

月	火	水	木	金	土	日	
6月	I 1 2 3 11 12 13 14 15	1:00pm (68分) 4:00pm (69分) 7:00pm (72分)	1:00pm (115分) 4:00pm (85分) 7:00pm (94分)	1:00pm (88分) 4:00pm (93分) 7:00pm (96分)	1:00pm (93分) 4:00pm (139分) 7:00pm (120分)	11:00am (110分) 2:00pm (115分) 5:00pm (117分)	11:00am (110分) 2:00pm (81分) 5:00pm (98分)
	16 17 18 19 20 21 22 23 24	1:00pm (79分) 4:00pm (97分) 7:00pm (110分)	1:00pm (123分) 4:00pm (105分) 7:00pm (112分)	1:00pm (99分) 4:00pm (83分) 7:00pm (111分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (85分)	11:00am (99分) 2:00pm (99分) 5:00pm (98分)	11:00am (100分) 2:00pm (105分) 5:00pm (96分)
	25 26 27 28 29 30 31	1:00pm (94分) 4:00pm (102分) 7:00pm (139分)	1:00pm (96分) 4:00pm (93分) 7:00pm (68分)	1:00pm (69分) 4:00pm (120分) 7:00pm (110分)	1:00pm (115分) 4:00pm (81分) 7:00pm (99分)	11:00am (79分) 2:00pm (97分) 5:00pm (105分)	11:00am (112分) 2:00pm (123分) 5:00pm (110分)
	32 33 34 35 36 37 38 39 40	1:00pm (96分) 4:00pm (91分) 7:00pm (111分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (105分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (100分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (98分)	11:00am (72分) 2:00pm (99分) 5:00pm (93分)	11:00am (94分) 2:00pm (85分) 5:00pm (93分)
	41 42 43 44 45 46 47 48 49	1:00pm (96分) 4:00pm (91分) 7:00pm (111分)	1:00pm (98分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (98分)	11:00am (72分) 2:00pm (99分) 5:00pm (111分)	11:00am (83分) 2:00pm (91分) 5:00pm (102分)
	50 51 52 53 54 55 56 57 58	1:00pm (96分) 4:00pm (91分) 7:00pm (111分)	1:00pm (98分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (98分)	11:00am (72分) 2:00pm (99分) 5:00pm (111分)	11:00am (83分) 2:00pm (91分) 5:00pm (102分)
	59 60 61 62 63 64 65 66 67	1:00pm (96分) 4:00pm (91分) 7:00pm (111分)	1:00pm (98分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (98分)	11:00am (72分) 2:00pm (99分) 5:00pm (111分)	11:00am (83分) 2:00pm (91分) 5:00pm (102分)
	68 69 70 71 72 73 74 75 76	1:00pm (96分) 4:00pm (91分) 7:00pm (111分)	1:00pm (98分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (98分)	11:00am (72分) 2:00pm (99分) 5:00pm (111分)	11:00am (83分) 2:00pm (91分) 5:00pm (102分)
	77 78 79 80 81 82 83 84 85	1:00pm (96分) 4:00pm (91分) 7:00pm (111分)	1:00pm (98分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (99分) 4:00pm (102分) 7:00pm (115分)	1:00pm (103分) 4:00pm (91分) 7:00pm (98分)	11:00am (72分) 2:00pm (99分) 5:00pm (111分)	11:00am (83分) 2:00pm (91分) 5:00pm (102分)

## 小ホール(地下1階)

映画の教室2007  
Film Class of 2007

6月15日㊏～7月1日㊌

定員=小ホール 151名(各回入替制)

発券料=地下1階受付

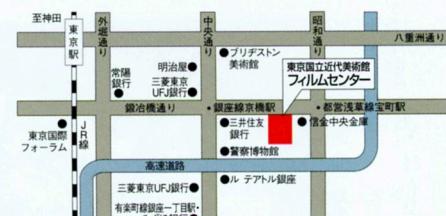
料金=一般500円／高校・大学生・シニア300円／小・中学生100円／障害者(付添者は原則1名まで)は無料

- ・開映後の入場はできません。
- ・観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- ・発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達次第締切となります。
- ・学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。
- ・発券は各回1名につき1枚のみです。
- ・詳細は当該チラシをご覧ください。

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

## ▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>